

平成24年度 事業報告

産業クラスター研究会オホーツク

麻プロジェクトリーダー 舟山 秀太郎

【麻プロジェクト】

日 程	内 容	場 所
5月21日	○上川ヘンプ研究会設立総会記念講演 基調講演「産業用大麻について」 産業クラスター研究会オホーツク 麻プロジェクトリーダー 舟山 秀太郎 氏	旭川市
5月23日 ～ 5月24日	○第1回日本麻振興会総会 副会長として舟山麻プロジェクトリーダーが参加	栃木県鹿沼市
8月13日	○上川・十勝・北見大麻研究会3地区連携会議 舟山麻プロジェクトリーダーが参加し、 北見の現状を報告	帯広日航ノース ランドホテル
1月29日	○講演会開催「産業用大麻について」 北見工業大学 1年生250名 産業クラスター研究会オホーツク 麻プロジェクトリーダー 舟山 秀太郎 氏	北見工業大学
2月22日	○講演会開催「最近の世界の大麻事情について」 産業クラスター研究会オホーツク 麻プロジェクトリーダー 舟山 秀太郎 氏	北見東ロータリーク ラブ

第 14 回日本テレワーク学会研究発表大会視察報告書

産業クラスター研究会オホーツク 田澤由利

平成25年7月6、7日に北見で開催される第15回日本テレワーク学会研究発表大会に向け、事前視察を行いました。

日程:2012年6月30日(土)~7月1日(日)

開催場所:横浜国立大学

第14回大会では、前年度の「震災からの復興」のテーマを踏まえ、我が国の明るい発展の願いを込めて「活力」をテーマとして開催されました。活力ある地域や活力ある中小企業などテレワークによって活力ある社会を実現するために、テレワークのもつ仕事と生活という人間的側面に立ち返り、テレワークの本質について多くの議論が行われていました。

基調講演では、神奈川県横浜市つづき地区のNPO団体 I Love つづき理事長 岩室晶子氏による、地域活性化とテレワーク～横浜市での参加型まちづくり実践から～をテーマにしたお話をいただきました。地元のテレワーカーを組織しながら、地域に貢献できるプロジェクトを実施し、さまざまな実績を残しています。これらはI Love つづきのホームページでも紹介されていますので、ご覧ください。

I Love つづき <http://webyoko.com/ilt/>

テレワーク学会の会員であります私田澤からは、完全在宅勤務者の雇用と業務管理～福岡県在宅勤務(テレワーク)精度普及・啓発事業から～をテーマに、報告部門においてセッションを行わせていただき、今後の課題や疑問点も含め、貴重なご意見をいただくことができました。

学会事務局と平成25年度の北見での開催に向けた打合せも行いました。

以上ご報告申し上げます。

「フィンランド視察報告」について

産業クラスター研究会オホーツク
進藤 寛 弥

【概要】

産業クラスター研究会オホーツクとして平成10年度から4回フィンランドとの交流事業(LL事業)を行っており、当時フィンランド・オウル市の外交担当であり、お力添えをいただいたセッポ・マキ氏をはじめ、関係者へのご挨拶と、交流再開を目的とした視察事業を実施しました。

【LL事業(ローカル・トゥ・ローカル産業交流事業)】について

JETRO(日本貿易振興会)は、地域産業の国際化を支援するため「ローカル・トゥ・ローカル産業交流事業(LL事業)」を平成8年度から実施。国内と海外の経済交流活動を支援することにより、技術・資本・デザイン等の提携、共同研究・開発、部品・製品の相互調達等の多様な産業交流を展開することを目指し、地域経済の活性化を図るのが目的。

【LL事業への当研究会の取り組み】

【平成 9 年度】

- ・産業クラスター研究会オホーツク発足

【平成 10 年度】

- ・北見ーフィンランド交流会の開催
オウル市副市長ほか 15 名と研究会会員 10 名が北海道ーフィンランド月間に合わせて札幌にて交流会を開催
- ・ミニ LL 事業実施(フィンランドへミッション団派遣)

【平成 11 年度】

- ・LL 事業実施(以後計 3 年間継続)フィンランドへ 7 名の専門家を派遣
テーマ「寒冷地住宅産業とその関連技術」

【平成 12 年度】

- ・LL 事業実施 フィンランドから 4 名専門家を招聘
シンポジウム「北見市とフィンランドオウルとの産業交流の発展を目指して」開催

【平成 13 年度】

- ・LL 事業実施 フィンランドへ専門家 13 名派遣
調査報告書「産業クラスター研究会オホーツクの今後の展開について
～北見地域における新たな産業創造を目指して～」発刊